

理解を深め、さらなる交流を

東京2020オリンピック・パラリンピック
登別市ホストタウンプログラム

11/20

平成30年度第6回国際理解講座

平成30年11月20日(火)、市民会館で開催した『平成30年度第6回国際理解講座』（市主催）に55人が参加し、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン相手国で、長きに渡り交流がある『デンマーク王国』について学びました。

この日は、デンマーク王国に5年間居住経験があり、現在もデンマーク社会に関する研究を続ける富士通総研経済研究所の森田麻記子さんを講師として招き、デンマーク王国での生活などについて紹介していただきました。

森田さんがデンマーク王国での暮らしの中で感じた日本との価値観や考え方の違い、世界でも有数のデジタル化社会の現状などを聞いた参加者は、デンマーク王国をさらに身近に感じていました。



▲地理や歴史、食べ物など、幅広い分野におけるデンマーク王国の魅力を教えてくれた森田さん

逆境に負けない強い心をつくる

『登別市人権啓発講演会』・『登別市文化講演会』

11/24

平成30年11月24日(土)、市民会館で、プロ野球解説者の森本稀哲さんによる講演会（市、文化・スポーツ振興2018実行委員会主催）を開催しました。

幼少期から病気による外見のコンプレックスをもっていた森本さんは、野球に出会い、自身の考え方が変わったこと、選手時代には、長所である全力プレーで試合の流れを変え、レギュラーを勝ち取り、チームのために声を出して仲間を鼓舞したことなどをエピソードとして紹介。



▲3球団を経験した自らの野球人生などについて語る森本さん

集まった市民約550人に、他人には出せない『自分らしさ』を生かし、何事にも取り組んでほしいと、熱い思いを伝えてくれました。

睡眠と運動のバランスを大切に

東京2020オリンピック・パラリンピック
登別市ホストタウンプログラム

A4Sプロジェクト

11/19

平成30年11月19日(月)から12月13日(木)にかけて、全5回にわたり、市民プールらくあで、『A4Sプロジェクト』（市主催）を行いました。

この取り組みでは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のオフィシャル寝具パートナーである(株)エアウィーヴ、そして日本スポーツ振興センターと連携し、参加者一人ひとりに、自分に合った睡眠のとり方や運動量を知ってもらうためのセミナーと軽運動を実施。参加者は、良質な睡眠をとる方法などについて理解を深めながら、日頃の生活習慣を見直していました。



▲睡眠の『質』を高めることを目的とした軽運動に取り組む参加者

共生社会に向けて

第14回「障害者週間」記念事業

12/2

平成30年12月2日(日)、市民会館で開催された『第14回「障害者週間」記念事業』（登別市障害者福祉関係団体連絡協議会主催）に約300人が来場し、障がいに対する理解を深めました。

今年も、聴覚に障がいのある人で行うサッカー『デフサッカー』の日本代表・松元卓巳さんによる『夢をあきらめないことの大切さ』と題した記念講演などが行われ、来場者は、さまざまな障がいの特性や必要な配慮の方法などを理解し、実践していく『あいサポート運動』の大切さを改めて感じていました。

※松元卓巳さんから送られた子どもたちへのメッセージを9ページに掲載しています。



▲華々しくオープニングを飾った『湯乃華太鼓』